



校報

岩見三内

令和6年度 第1号
令和6年4月16日発行
秋田市立岩見三内小学校
秋田市立岩見三内中学校

小・中新入生12名を迎え 令和6年度がスタートしました

4月10日の小学校入学式を終え、小学校4名、中学校8名の新入生を加え、岩見三内小学校・中学校54名全員がそろいました。これまで通り、3つの大切「かかわり名人」「わたしも大切あなたも大切」「希望と登校感謝で下校」の充実を図っていきますが、中学生には「学校が自分に何をしてくれるか、ではなく、学校のために自分は何ができるか」を考えながら、後輩たちをリードしてほしいと思います。

戦争・紛争が絶えない社会、しかもそれを国際社会が止められないという現実、為政者の資質の問題、気候変動環境問題等々、「私たちは大丈夫」といえない社会になってきています。加えての人口減少問題……。これまでの一つの正解を求める力はコンピュータやAIに取って代わっており、これからの社会に必要とされるのは、合意形成できる力、協働できる力であり、お互いの幸せを考えられる人間です。これらの社会課題を踏まえ、ともに助け合い、心を通わせ合う文化を築き、弱さや苦悩も受け止められるしなやかな強さを持った社会、誰一人置き去りにしない社会の創り手の育成を目指します。

また、地域活性化に貢献できるような新たなチャレンジをしていきたいと考えています。保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力をいただきながら、理想の学校づくりに邁進して参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。

今年度も、以下のように教育目標のもと学校経営を進めて参ります。

小・中9年間の学びを通して

自信と誇りをもって自己表現できる子どもの育成

～自分らしく人生を幸せに生きる礎を～

【小学校】 心豊かに たくましく 学び合う子どもの育成

【中学校】 仲間と共に 志高く たくましく生きる子どもの育成

<学校経営の重点>

- ◇ 校舎一体型小中併設校である強みと、小中学校の教員がその専門性を生かし、9年間途切れることのない一貫した教育を行う。
- ◇ 学級の人数が少ないことを強みとして、一人一人に応じた学びの充実と児童生徒に寄り添ったきめ細かい生徒指導を行う。
- ◇ 自然が豊かで学びのびと活動できる環境を活用し、温かく強い絆を持った地域、保護者の皆様の協力を得ながら教育活動を推進する。

<今年度さらに充実を図る事項>

- 日常の学校教育活動の情報発信推進と地域課題の共有
- わくわくする授業づくり～「学びの振り返り」の充実
- キャリア教育の推進～育てたい資質・能力の明確化／出会いと体験
- 学校行事、地域行事、地域貢献活動での地域との交流／地域行事への参画
- 防災教育の推進～危険察知力・判断力・対応力を高めるための継続的な取組

◇令和6年度が本格始動しました。

4月8日（月）新任式、始業式が行われました。今年度6名の先生方をお迎えし、岩見三内小学校・中学校職員は総勢27名となりました。

また、4月9日（水）中学校入学式、4月10日（木）小学校入学式を執り行い、新入生12名を加え小学生・中学生で54名となりました。81名の岩見三内ファミリーです。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



〈新任式の様子〉



〈代表児童、生徒による歓迎の言葉〉



〈始業式：代表生徒発表〉



〈中学校入学式〉



〈中学校入学式歓迎のあいさつ〉



〈中学1年生代表あいさつ〉



〈入学式後の学活〉



〈小学校入学式〉



〈新1年生歓迎のあいさつ〉



〈小学2年生の歓迎発表〉



〈小学校入学式後の学活・保護者の方も一緒に〉



〈中学校新入生歓迎会〉